



教育目標

『笑顔あふれ つながり やり遂げる 南小の子ども』

**みんなが愛するマキノ南小 150歳 おめでとう!!**

1874年(明治7年)4月に沢、7月に中庄、11月に知内と各地区に学校ができました。百瀬地域のすべての子どもが学校に通える環境が整った11月1日をマキノ南小学校の創立日としたようです。その後、1906年に3校が統合し、百瀬尋常小学校となりました。(校内の写真展では、統合後の最初の卒業生からの写真を掲示しています)その後、百瀬川の氾濫による校舎の倒壊などの苦難を乗り越えて、今年150歳の誕生日を迎えました。その記念すべき11月に事業を開催することができました。当初は、平日の開催を予定していましたが、PTA実行委員会で協議をしていただき、できるだけ多くの人に集まっていたらよい土曜日の開催とさせていただきます。どれだけの人が集まっていたらよいのだろうか?という不安を打ち消すように多くの方が南小学校に足を運んでくださいました。

どの学校でもそうだと思いますが、卒業証書には一人ずつに番号がふられています。4か月後に卒業を迎える現6年生は、2887号~2891号となります。これまでの2886人(150年間では、もっと多いと予想されますが)の一人ひとりに残る、それぞれの小学校時代の思い出を受けとめてきた南小学校、5,6年生が企画したクイズラリーを楽しんでいただきながら、2階の「写真展」で足を止め、懐かしい思い出を語り合う人々の姿は、なんとも微笑ましいものです。同じ年代で共有した思い出がよみがえり、数十年前にタイムスリップしている姿です。先代の校舎で過ごした年代の方でさえ同様です。

前日からの大雨、そして数日前からの寒気、当日の強風、そんななかでしたが校舎や体育館内は温かい空気に包まれていました。時代の流れや少子化には勝てず、令和10年には、南小が153年の長い歴史に幕をおろすことが決まっています。たとえその歴史が終わっても卒業した人たち、また我が子の小学生時代に保護者として学校にかかわってくださった人たちの心のなかに、あのように写真に見入る人々の姿と同様に南小学校が生き続けることでしょう。そんな愛校心を熱く感じさせていただいたこと、この時間を共有させていただいた幸せに感謝いたします。



最後の校歌大合唱のあと、後片付けを手伝ってくださった人の波とともに体育館を出ると一人の中学生が声をかけてくれました。夕方になると運動場に来ては友人とともに体を動かしている中学3年生、普段は挨拶をかわす程度ですが、片づけを手伝ってくれたあとに会話を楽しんだ彼も南小学校を愛する人の一人です。ほとんどの児童が家族とともに学校をあとにした頃、運動場で後片付けをする私を待ってくださる家族の姿がありました。とてもいい時間を過ごせたことや、毎号の「ももせ」を楽しみに読んでくださっていることなどエールを送ってくださいました。これにも感謝です。校舎に入ってしばらくすると、高校時代の同期生が職員室まで来てくれました。スマートフォンで撮影した画面を見せながら、「これは〇〇ちゃん。こっちは□□くん…」と懐かし気に振りかえりながら、「連絡できる子に声かけるわ。写真見に来るように言うわ」と帰って行きました。この知らせが縁で再び懐かしい人と出会える日が来るなら、それもとてもありがたいことです。地域のみなさんの南小学校への愛を感じたことは言うまでもなく、副産物も多い事業となりました。ありがとうございました。



ドローン撮影



校歌 大合唱

おわび

記念事業当日に写真展をご覧いただいた方からご指摘いただいてわかったことですが、昭和30年代中ごろから数年間の写真に不備がありました。当時は2学級の卒業生があったのですが、1学級ずつ撮影していた時代があったようで、1学級分の写真しか展示されていないというものです。再度アルバムから探し出し、展示されていないもう一方の学級の写真も展示しました。他にも同様の不備があるかもしれません。ご覧いただきお気づきのことはお知らせください。

## 人権週間 取扱は年間を通じて…

南小学校では、11/27～12/4を人権週間として生活を見直す取組をしてきました。各学年で「人権宣言」を考え、そのためにできることを考え、行動にうつしました。そして5日に「人権集会」を開催しました。この集会では、各学年の取組を紹介し合いました。最初に発表した1年生2名は、実に堂々とはっきりとした大きな声でその役割を果たしました。その姿に驚いたのは私だけではありません。上学年も圧倒されたような空気に包まれ、「自分たちもしっかりやらなくっちゃ」というプレッシャーを感じているようでした。それぞれの学年に応じた言葉で宣言を考えましたが、6年生の「自分とちがうところを受け入れる」というフレーズにも感心です。この取組の目指すものの一つに「いじめ撲滅」があるのですが、いじめは、自分と異なるものを受け入れないところから始まるのです。人それぞれに好みは異なります。何を大切にしているかも違います。それが当たり前なのに、否定することがいじめを引き起こすのです。横並び主義になりたい気持ちもわかりますが、人に合わせる感じがしんどいと感じた経験は、誰もが持っているものです。読んだことはないのですが、『先生、どうか皆の前でほめないで下さい』という本は、若者の心理的特徴を捉えているらしく興味を持ちます。集団のなかで生きにくい状況をつくらぬように、この取組を1週間で終わらせず、継続していきたいと思えます。

さて、集会の終わりにこの1年生の姿に感心したことを伝えたのですが、それがよかったのかどうか疑うことも大事なと振り返っています。「1年生なのにできた」という思いがあるからです。それってとても失礼なことですよ。なんで1年生はできないものと決めつけるんですか、と言われたら返す言葉がありません。われわれ大人は、「子どもはわれわれが思っているよりも力を秘めている」と考えるべきではないかと思えます。11月にマキノ西こども園(5歳児)の保育を参観させていただきました。

どの子もいきいきと自分で決めたものづくりに没頭し、自分の思いばかり通すのではなく、友達と協働し、助け合って進めていました。園のなかでは一番のお兄さん・お姉さんです。下の子の面倒をみる姿もあるのでしょうか。ところが小学校に入学したらどうでしょう？一番年下の位置に追いやって力のないものとして扱ってしまうことがないとは言えません。過去にも何度も感じていたことですが、それでも平気で集会の終わりに発してしまう自分に少し反省を持って終えました。蛇足ですが、「1年生になったんだからこれくらいできなくてどうするの！」なんて言葉は子どもを傷つけてしまうので、喉の奥にしまっておきたいものです。



### 紅葉のプレイコート(たてわり遊び)



学校評価へのご協力ありがとうございました。引き続きで恐縮ですが、いじめ防止に向けた「SOSアンケート」を実施しています。このアンケートは保護者メール配信(12/10)でのみの案内となっています。メールが届いていない保護者の方がいらっしゃいましたら学校までお知らせください。

11月23日にみなさまに楽しんでいただいた写真展は、3月中旬まで続けます。学校におこしいただき、ゆっくりとご覧ください。

(月～金曜日・8:30～16:30)

なお、来校の際には、玄関の来校者名簿にご記入のうえ、必ず職員室にお声かけください。保護者のみなさまも、年間を通じて下線部のきまりを守っていただきますようご協力をお願いします。(名簿は、一般用と写真展用の2つを用意しています。)

### 1月 学校行事予定

7日 (火)	始業式	21日 (火)	学習参観(1-5年)
8日 (水)	給食後に下校		4年ひびきあい活動
9日 (木)	発育測定(1,2,3年)	22日 (水)	図書館訪問貸し出し
10日 (金)	たてわり遊び	27日 (月)	クラブ活動
	発育測定(4,5,6年)	29日 (水)	マキノ中学校入学説明会
	PTA理事会(新役員)		6年学習参観・ひびきあい活動
13日 (月)	成人の日	31日 (金)	スキー教室(5,6年)
20日 (月)	委員会活動		PTA理事会
	ジャンプアップ週間(~27日)		

冬季休業中の緊急事態(お子様が重大な事故に巻き込まれたなど)は、学校へ連絡をお願いします。なお、長期休業中の電話対応は、8:15～16:45の時間帯(平日)とさせていただきます。夜間や休日は翌日等にお知らせください。また、12/27～1/5は学校閉庁期間となります。この期間の急を要する連絡は、高島市教育委員会学校教育課(25-8562)へご連絡ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。